

# 令和時代の静岡県観光を考える

## ～静岡県観光にとって必要なこと～

**訪**日外国人観光客は近年増加傾向をたどっており、ラグビーワールドカップの開催、来年には東京オリンピック・パラリンピックの開催等により今後も多くの外国人観光客がわが国を訪れようとしています。一方で、日本人の国内観光需要は所得の伸び悩みや消費税率引上げ等もあって総じて盛り上がりを欠いています。このような傾向は静岡県でも同様です。

こうした中で、先行き人口減少、少子高齢化等を背景に、減少が懸念される家計消費支出を観光需要の増加によりカバーしていくとする政策が打ち出されていますが、静岡県では具体的にどのような観光施策を講じて、県内を訪れる観光客を増やし、かつ県内での消費を増やしていくことが必要なかをわかりやすく解説していきます。

観光需要の創出には、県民ひとりひとりの「おもてなしの心」のさらなる向上が必要です。したがって、この講座では、実際に観光関連施策に携わっておられる方、観光関連事業を行っておられる方だけでなく、広く県民の皆さんと問題意識の共有と解決策の検討を図っていきたいと思います。

### 講義スケジュール

11月30日(土)	10:00~12:30	① データで見る静岡県観光の現状
		② これからの静岡県観光のあり方

### 講師紹介



講師：八木 健祥（やぎ けんしょう）

静岡県立大学 経営情報学部教授

【主要研究テーマ】静岡県を中心とした観光政策、交通政策

会場	B-nest (ビネスト) 静岡市産学交流センター 演習室4 (住所: 静岡市葵区御幸町3-21)
受講料	2,940円
申込締切	令和元年11月20日(水) ※講座申込は定員になり次第締め切らせていただきます。定員に余裕がある場合は締切日を延長することがありますのでお問い合わせください。
お問合せ お申込み	地域経営研究センターまで。受講には事前にお申込みが必要です。ホームページ上のフォームよりお申込みください。本紙裏の受講申込書もご利用可能です。

### 静岡県立大学地域経営研究センター

住所: 〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

TEL: 054-264-5400 FAX: 054-264-5402 / E-mail: crms@u-shizuoka-ken.ac.jp

ホームページ⇒<https://crms.u-shizuoka-ken.ac.jp/>



社会人学習講座の最新情報・詳細は地域経営研究センターホームページをご覧ください

私は、「静岡県立大学大学院社会人学習講座」で開講される次の科目の受講を申し込みます。

1. 受講申込科目

会場	科目名	申込締切
B-nest(ビネスト) 静岡市産学交流センター	令和時代の静岡県観光を考える	令和元年 11 月 20 日(水)

2. 申込受講者情報

以下項目にご記入・ご入力いただき、下記受付へメール・FAX・郵便などで送付してください。メール・FAX にて返信いたします。申込後1週間たっても返信がない場合は、お手数ですが地域経営研究センターまでお問合せください。

(ふりがな) 氏名	( )	性別	男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/>	年齢	歳
資料 送付先 住所	〒 ー ( 自宅 ・ 勤務先 ・ その他 )				
TEL					
FAX					
携帯電話					
E-mail アドレス	@				
連絡先指定	連絡は通常電子メールで行います。ご希望の連絡方法がある場合は以下に○をつけてください。 TEL ・ FAX ・ 携帯電話 ・ その他 ( )				
勤務先等					

3. 受講申し込み理由、講座へのご希望等あればご自由にご記入ください。講座の参考にさせていただきます。

--

記入日: 令和 年 月 日

< 問合せ・申込書 受付 >

静岡県立大学 地域経営研究センター

住所: 〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

TEL: 054-264-5400 FAX: 054-264-5402 / E-mail: crms@u-shizuoka-ken.ac.jp

ホームページ URL: <https://crms.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

※ご記入いただいた情報は、静岡県立大学地域経営研究センターにて正確に管理し、本講座もしくは地域経営研究センター事業に関する目的以外の利用はいたしません。また、申込者の同意がある場合及び行政機関などから法令等に基づく要請があった場合を除き、第三者への提供又は開示をいたしません。